

高松商工会議所青年部



通信

YEG-PRESS

YEG

TAKAMATSU



進化成長発展

会長より半期を振り返って

19年度も早や半年が過ぎました。この半期も継続事業であるサンポート納涼祭りに始まり、対外交流事業におきましては岡山YEG例会に参加させて頂き大いに刺激を受けてきたところです。他にも高知YEGとの定期交流に発展して行く為の下地も出来つつあります。

また、研修事業である男木島水仙事業なども活発に行われています。

振り返ってみますと年々、月々と高松YEGメンバーの活動とスキルの進化、高松YEGとしての成長発展の速さを感じます。

今年度は基礎固めの最終年との位置づけから、商工会議所を知ろう、YEGを知ろうとの研修をし、会員への啓蒙と目的の共有を図っています。

これは今後の高松YEGの活動の原点になり、また飛躍へのスタートラインとなりました。

今後残りの半期を、平成22年の会長研修会に向けて、人材の育成、人材の確保(70名体制)、例会の充実をしていく為に、素晴らしい高松YEGのメンバーと共に全力で取り組んでいきたいと思えます。

高松YEG会長 宮内和彦

サンセット実行委員会

今年も会員皆様のご協力で成功裡に終わりました。YEGならではの連帯感を確認しあえた事業になりました。来年も一層よろしくお願ひ致します。



YEGのメンバーであることに誇りをもって日々前進。

「ズカーーン」と胸を貫くような勢いの衝撃を感じた後、何か自分の中に熱いものを感じました。

今年2月、お店に宮内会長がこられ、YEGの熱い話を長々と語っていただいた直後の感情です。

この会には何か恐ろしいほどでっかいものがあるに違いない。これがYEGに入会したきっかけでした。

すぐにたくさんの方々とお話しする機会があり、それだけでも勉強になりましたが、YEGとは何か？またその元でもある商工会議所とは何か？を知らなければ、最初に感じた「でっかいもの」の正体を見つけたことは出来ないだろうと思ひ、時間を作っては出来るだけ多くの例会や行事に参加してきました。

正解でした！当初は闇雲に若さを武器に突っ走っていましたが、徐々にひとつひとつの役割や意味というのがわかっていき、ここで体験したことはそのまま自社へ持ち帰ることのできるものばかりに気づいた時には、漠然としていた「でっかいもの」が更に大きく感じました。

客観的すぎて何を言いたいのかわかりにくいと思いますが、これは自らの意思で参加し経験しないと理解できないものだと感じます。

もちろん1年や2年で全てを知れるほど浅いものではないのは承知しています。

道のりは長いですが、毎日が発見や気づきの連続で、楽しく参加できていることに感謝すると同時に、先輩の方々や、同じ志で入会した研修委員会の方々に教えられながら、次代を担う人として成長し続けていきたいと思っております。



研修委員会

梶 聡一郎

男木島水仙植込み事業を振り返って



平成一九年九月十六日、九月中旬とは言え、真夏のような天候の中、家族を含め総勢二十二名ものご参加を頂き、本年度男木島水仙植込み事業を催いたしました。

今年度は灯台近くの場所を中心に植込みを行いました。急な斜面やまた小高い丘などを中心に九時半ごろ会場に到着し、休憩を含め十二時前まで作業を行いました。

参加頂いた方々が足元の悪い中、汗を拭いながら一生懸命植えてる姿や、子どもに指導しながら植込み作業を行っている姿などを拝見して我々の行っている事業貢献性や素晴らしさなどを実感しました。参加されました皆様にとっては、大変厳しい状況の中での植込みとなりましたが、心地よい汗をかき、家族との交流や会員相互の親睦もはかれたのではないのでしょうか。

午後の昼食後、急な天候変化によりそれ以降の植込みを断念しましたが、それでも帰りはみんなが疲れた表情の中に充実感いっぱい顔を覗かせながら帰路に就きました。

過去植込み事業ばかりで花の咲く二月頃の風景はまだ見ておりませんが、今年度は二月頃にオープン例会として男木島開催を計画しており、植込み状況などをこの目で確認したいと思っております。参加された方も過去参加できなかった方も、是非ご参加頂き、事業の素晴らしさや風光明媚なロケーションを満喫していただければと思います。

最後になりますが、今回ご参加頂いた皆様に心より感謝申し上げます。有難うございました。



企画委員会

委員長 鎌田浩二



より充実した内容の
コンテンツを目指します。

総務会員拡大委員会です。宮内会長をはじめ各担当委員会のみなさま、日頃より大変お疲れさまです。会員のみなさまの行動力、実行力にいつも驚きを感じて勉強になります。

今年度も半期を過ぎまして、総務会員拡大委員会のこれまでの活動の報告をします。

①会報の発刊 おかげさまで今回を含め第3号のYEG通信を発刊することができました。様々な事業やイベントに参加できなかった会員のみなさまにわかりやすく報告できるように構成を検討しながら作成しています。

また、新会員の紹介コーナーでは新会員のPRなど一言があればより早くなじみが出てくるかと思うので次号から検討したいと思います。

②会員手帳の発行 会員のみなさまから要望のあった会員手帳をようやく発行することができました。年度の組織図や事業計画、各委員会の年間スケジュールなどわかり易いように構成しました。

また、写真入りで会員メンバーの紹介があるので会員間で連絡を取る時には、ぜひ活用してください。

③ホームページ作成 当委員会の松岡幹事によるプロ並みの手腕でこれまたわかりやすいホームページの作成・更新を行っています。

④新会員の入会 会員のみなさまの紹介などにより新会員が今年になつて多く入会されました。現会員のみなさまには大変感謝しております。現会員及び新会員のよりよい交流ができれば新会員も入会して良かったと感じることができると思います。

以上が当委員会の活動の報告になります。

最後に私の意見ですが、10月の例会に高松市長さまがご出席された中でコンパクトシティという言葉が耳に残っています。まさにそう思います。東京や大阪などのビッグシティにはなれないけれど小さい都市でも負けない何かをすることはきつとあると思います。

総務会員拡大委員会

副委員長 北谷昌照

対外交流を通じて
新しいネットワーク作りを

高松YEGの皆様、仕事に家庭に、YEGの活動に御苦労様、いや楽しんでのことだと思えます。さて対外交流特別委員会では、本年度、岡山YEGそして高知YEGの皆様との、合同例会及び交流を重ねてきました。我々にとつて、他のYEGとの交流は、有意義なものであつたと思えます。

まだまだ未熟な我々にとつては、岡山、高知それぞれのYEGの、目的・目標・組織・運営方法とか、いい所を見つけて参考にし、独自に伸ばして行く事が、これからの我々の発展に必要なものであると思えます。

さて、交流に参加した皆様、色々刺激を受け、様々な思いがあると思いますが、ここでは私個人の思いを寄稿する事によつて、皆様の賛成・反対はともかく、高松YEGの今後の事、岡山・高知YEGとの交流の今後を各個人で改めて考えていただければと思います。

ご存知の通り、岡山と高知どちらの県も香川県(高松)にとつては、経済圏を重複し、高速道路網・鉄道で考えるなら、隣県と言つても良い最も近い隣の一つであります。

しかし、中央指導の行政の現状を考えれば、各県が個別に中央(東京)にお伺いを立てて各県に限られた事しか出来ないと思つておられるのでは。

今は国家財政のひつ迫と地方の就業人口の縮小(高齢化)から、徐々に中央の指導が行き届かない時代になつて、道州

制と言う地方分権への移行が上記の危機回避の1つに上がっていますが、それ故に本当に我々の生き残る道を、商圏を同じくする隣県と語り合つていかなくてはならないと思つておられます。

また、高知県・岡山県と交流して感じたことなのですが、我々高松ほど中央の各官庁の優先機関がないことも一因でしようか、道州制にさほどの関心がないように感じました。独自の発展を望んでいる高知県、大きな都市(広島・神戸・大阪など)を隣県に持ち、相互に依存が強い岡山県、私にはそのような感じました。上記のような地方分権の時代の流れがある以上、高松(我々)は出先機関があるから道州制に関心があるという事ではなく、両県を含め隣県に対し、インシヤチプを持ちえるように積極的に交流し、我々市民・商人レベルから地域のあるべき将来を見据えて活動していくべきだと思つておられます。

最後に、高松YEGの会員数は、悔しいかな、岡山・高知YEGに遠く及びません。しかしながら、活動の中心は、執行部及び会員皆様の弛まぬ努力により、決して引け目を感じない活動ができていますと私は信じています。今後も対外交流委員会として、同じ時代の同じ地域に生きる者、同じ思いを共有出来る者、と積極的に交流し他のYEGに負けない仲間を増やしていけるよう努力していくよう努めていく所存です。

対外交流特別委員会

委員長 井上雅博

上半期の活動と新しい仲間達



新会員紹介コーナー

東條 勲
株式会社東條電気サービス
エアコンクリーニング高松
職種 エ電気工事業・エアコンクリーニング
役職 代表取締役
〒761-8064
高松市上之町3-9-30
TEL087-8668-2308
FAX0877-251-8663

有吉徳洋
有限会社エーワンセキュリティサービス
職種 防犯システム設計・施工・保守管理
役職 取締役
〒761-8073
高松市太田下町2-4-209-1
TEL087-815-30917
FAX087-815-3918
※写真は次回掲載予定

秋山詩保子
株式会社Shine
職種 造花販売・ディスプレイ
役職 代表取締役
〒761-8081
高松市成合町8-1-2-1
TEL087-8664-7138
FAX087-8664-7118



新入会員募集中!!
高松商工会議所・経営支援部内
〒760-8515
高松市番町2丁目2番2号
TEL (087)825-3516
FAX(087)825-3525

平成19年度も半分が過ぎました。本年度は、昨年度以上に各委員会の事業が充実し、対外的な交流も活発になってきています。平成22年に開催される全国会長研修会の準備もこれから始まります。皆さんの力になれるよう応援させていただきますのでよろしくお願ひします。

事務局だより

栗田憲吾
スペシャルライフプランナー
本多正人
ファイナンシャルプランナー
ソニー生命保険株式会社
職種 生保業務
〒760-0019
高松市サンポート2-1
高松シンボルタワー15F
TEL087-822-5171
FAX087-822-5166